



2025年2月14日

各位

会社名株式会社ヘリオス  
代表者名 代表執行役社長 CEO 鍵本忠尚  
(コード番号：4593 東証グロース)  
問合せ先 執行役 CFO リチャード・キンケイド  
(TEL：03-4590-8009)

金融収益及び金融費用の計上（連結決算）並びに  
営業外収益、営業外費用、及び特別損失の計上（個別決算）  
に関するお知らせ

当社は、2024年12月期（2024年1月1日から2024年12月31日）において、下記のとおり金融収益及び金融費用を計上しましたので、お知らせいたします。また、個別決算において営業外収益、営業外費用、及び特別損失を計上しましたので、合わせてお知らせいたします。

記

1. 金融収益の内容

2024年12月期第3四半期連結累計期間（2024年1月1日から2024年9月30日）において、431百万円を金融収益に計上しておりましたが、当第4四半期連結会計期間（2024年10月1日から2024年12月31日）に有価証券評価益330百万円、為替差益61百万円、及びSaiseiファンドにおける外部投資家持分への損益振替額<sup>※1</sup>△228百万円が発生したこと等により、2024年12月期において、373百万円を金融収益に計上いたしました。主な内訳は、Saiseiファンドにおける外部投資家持分への損益振替額<sup>※1</sup>163百万円、有価証券評価益150百万円、受取利息49百万円及び為替差益11百万円の計上であります。

※1 Saiseiファンドにおける外部投資家持分への損益振替額

Saiseiファンドにおける外部投資家持分への損益振替額とは、当社の連結子会社であるSaisei Bioventures, L.P.の損益をSaisei Bioventures, L.P.に出資している当社以外のリミテッド・パートナーに対して振替計上しているものです。Saisei Bioventures, L.P.は、ゼネラル・パートナーであり、当社の連結子会社であるSaisei Capital Ltd.により設立されたリミテッド・パートナーシップです。

2. 金融費用の内容

2024年12月期第3四半期連結累計期間において、金融費用2,957百万円を計上して

おりましたが、当第4四半期連結会計期間に、デリバティブ評価益<sup>※2</sup>1,146百万円が発生したこと等により、2024年12月期において、1,589百万円を金融費用に計上いたしました。主な内訳は、デリバティブ評価損<sup>※2</sup>1,446百万円、社債利息<sup>※3</sup>81百万円、及び新株予約権発行費55百万円の計上であります。

#### ※2 デリバティブ評価損益

主に当社が発行しました第21回新株予約権及び第22回新株予約権を当期末時点の公正価値で評価したことに伴い発生した評価損益であり、国際会計基準（IFRS）の規則に従い計上しております非現金損益項目です。

日本基準においては、新株予約権の払込額を純資産として計上しております。国際会計基準（IFRS）においては、新株予約権の払込額を負債に計上後、毎期末、公正価値を測定し評価損益を金融収益または金融費用に計上しております。

#### ※3 社債利息

2024年12月期に計上した社債利息81百万円のうち、42百万円は償却原価法により計上した費用であり、国際会計基準（IFRS）の規則に従い計上しております非現金支出費用です。

日本基準においては、社債の発行額を全額負債として計上し、発行手数料を費用として計上しておりますが、国際会計基準（IFRS）においては、社債の発行額から発行手数料を控除した手取り収入額を計上します。その結果、社債の額面金額と負債として計上される金額とに差異が生じるため、その差額を社債利息として每期償却（費用化）しております。

#### 3. 営業外収益の内容（個別決算）

2024年12月期の個別決算において、84百万円を営業外収益に計上しました。主な内訳は、為替差益16百万円、及び業務受託料60百万円の計上であります。なお、業務受託料は、連結決算においては消去されるため、連結業績への影響はありません。

#### 4. 営業外費用の内容（個別決算）

2024年12月期の個別決算において、240百万円を営業外費用に計上しました。主な内訳は、社債利息39百万円、投資事業組合運用損44百万円、株式交付費63百万円、新株予約権発行費55百万円、及び貸倒引当金繰入額32百万円の計上であります。なお、投資事業組合運用損、及び貸倒引当金繰入額は、連結決算においては消去されるため、連結業績への影響はありません。また、国際会計基準（IFRS）では株式交付費は資本から控除しているため連結業績に与える影響はありません。

#### 5. 特別損失の内容（個別決算）

2024年12月期の個別決算において、69百万円を特別損失に計上しました。主な内訳は、関係会社株式評価損67百万円の計上であります。なお、関係会社株式評価損は、連結決算においては消去されるため、連結業績への影響はありません。

6. 業績に与える影響について

上記の金融収益、金融費用の業績に与える影響につきましては、本日公表の「2024年12月期 決算短信〔IFRS〕（連結）」をご参照ください。

以 上